

火薬類事故防止対策優良事業場表彰を受賞して

清水・堀口特定共同企業体 こばやし峠トンネル作業所

清水・堀口特定共同企業体
こばやし峠トンネル作業所
所 長 新 宅 正 道

1. はじめに

この度、(社)日本建設業連合会安全対策本部安全委員長より、栄誉ある優良事業場の表彰を賜り、誠にありがとうございました。作業所職員・協力業者はもとより関係者一同、身に余る光栄に大きな喜びを感じるとともに、今後の大きな励みとなりました。

これもひとえに、日建連 安全対策本部・支部をはじめ、発注者であります札幌市建設局土木部工事課並びに関係官庁の皆様の熱心なご指導のお陰と、受賞者一同心より感謝申し上げます。

2. 工事概要

道道西野真駒内清田線のこばやし峠区間は、急勾配・急カーブが連続するため、交通事故が多発し、死亡事故の発生確率の高い箇所位置づけられています。特に冬季間は雪・凍結で道路環境の悪化が著しくなります。当事業は、安全で円滑な交通を確保し、市街地を迂回する環状線の機能強化を目的として整備するもので、2,800mの整備事業区間のうち、延長1,612mが道路トンネル工事となります。現場周辺の状況は民家から非常に近いこともあり、坑口には2重の防音扉を設置するなど、騒音・振動対策や、火薬類の保安管理に努め、また地域の方々とのコミュニケーションを密にしながら現在までに約1,000m順調に掘削を進めてまいりました。

以下に当作業所で実施いたしました火薬類の保安管理において、創意工夫に努めた点を記載します。

3. 火薬類保安管理における創意工夫

(1)火薬類の保安管理体制

①現場の安全掲示板の目立つ場所に火薬類専用掲示板のスペースを設定し、火薬類管理に関する所長方針や優秀標語等を掲示して、作業所一丸となって保安管理に努めています。

②作業所内で火薬標語の募集と表彰制度を導入し、火薬類の安全な取扱いに関する作業員の意識高揚を図っています。

③坑口に「装薬時は電池類の持込み禁止」の看板と携帯・たばこ置場を設置し、坑内への電池及び火気の持込み防止の徹底を図っています。また、装薬作業前の防じんマスクの電池回収ルールを明確に示し、回収責任者を任命して火薬暴発事故防止に努めています。

④日建連発行の「発破作業の安全ポイント」や「火薬類KYシート」を安全掲示板等に大きく掲示し、保安管理に対する動機付けを行っています。

(2)爆薬庫・火工品庫・取扱所・火工所

①WEBカメラを利用した24時間監視・録画システムを構築し、事務所で状況を確認して管理しています。自動警報装置作動時は、事務所への

警報のみならず、保安責任者等の携帯電話へも通知が行くシステムにしています。

②特定施設周りの保安空地を駐停車禁止区域として黄色のペイントで明示し、空地内への資機材仮置きならびに車両の駐停車防止の徹底を図っています。

③爆薬庫・火工品庫・火工所・取扱所の外柵扉脇に「除電棒 火薬取扱前にはこれにタッチ」の注意喚起看板を取付け、入所時の除電忘れの防止に努めています。

(3)発破場所の管理

①発破母線の末端は、それぞれ「長短不揃い確認」と「末端短絡」の注意喚起看板を設置して作業ミス防止するとともに、ペットボトル及び末端保管BOXを利用して母線防護措置を行っています。

②発破母線はスケールテープによる離隔標示とリボンによる「見える化」を行い、照度の低い坑内での発破母線の識別措置を徹底して、離隔距離確保の徹底を図っています。また、補助脚線の防護養生を行い、発破時の飛石による損傷を防止しています。

③施錠付き保管箱に発破器等の器具を収納して、発破器の紛失や盗難防止に努めています。

④点火場所内に発破点火前の確認事項を明示し、安全確認の周知徹底に努めています。

⑤退避距離は十分に確保するとともに、「退避場所」や「発破後の立入禁止時間」を明示し、安全対策を明確に示しています。

⑥ドリルジャンボに「除電棒 火薬取扱前にはこれにタッチ」の注意喚起看板を取付け、ESバーを設置して装薬作業前の静電気除去の徹底を行っています。

(4)火薬類の運搬

①火薬運搬車両の駐車スペースを明示し、他車両の駐停車禁止を徹底するとともに、常時同一場所で火薬の積込み・積降ろしを行って盗難防止を図っています。

②火薬運搬車両の車体に運搬員の顔写真入り氏名を掲示することで、責任の明確化と盗難防止に努めています。

(6)その他(環境対策等)

①坑口に二重の防音扉を設置し、周辺住民に対する騒音対策を実施しています。

②資機材や各種設備について、坑内、坑外とも整理整頓を徹底し、的確な管理を行っています。

③外部機関や近隣住民の方と活発に交流し、地域に密着した工事の推進に努めています。

以上、本事業所は各作業箇所で行っています「見える化」により火薬類取扱時の作業ミス防止に努め、作業所全体の火薬保安に対する意識を高めています。これらの点が昨年秋に日建連安全対策本部が実施した本部・支部合同点検において各委員の皆様にご評価していただいたことに深く感謝しております。

4. おわりに

今回の受賞では、こばやし峠トンネルで働く全従業員が大きな喜びと自信を頂きました。平成25年2月には、本線トンネルの一部区間で発生する自然由来の重金属が溶出する可能性のあるずりを埋設するために、本線から分岐して大断面遮水構造連設トンネルを7万㎡程度掘削し、ずりを埋設する工事も追加受注しております。工期も1年延び、火薬の消費量も増えますが、優良事業場の名を汚さぬよう、今まで以上に細心の注意を払い、安全環境対策の向上に努め、無事故無災害を継続して行きたいと考えております。

今後とも日建連安全対策本部・支部をはじめ、
関係機関の皆様の更なるご指導とご鞭撻を賜りま

すようをお願い申し上げます。



坑口



装薬状況

〔 2013年2月27日 優良事業場表彰式
日建連安全委員長 表彰現場 〕